

課 題 6

表 紙

財団法人 淡水魚保護協会機関誌  
Annual Bulletin  
of the  
Freshwater Fish Protection Association

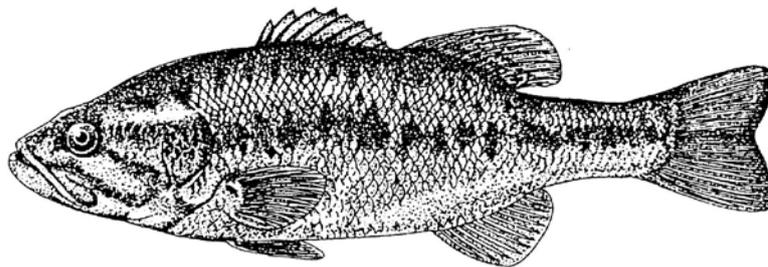
淡 水 魚  
Freshwater Fish

No.11 1985

## 課題 6

### 奥付

刷の安定性ではこちらの方が上である。最初“正体”と“斜体”の2案を出したのであるが、デザイナーの思惑とは逆に編集長は“正体”の方を採られた。2度目の打合わせのとき、Annual Bulletin of the が途中から加わり、1985の年号を入れることと“淡水魚”の背文字を大きくすること、協会名を明朝体からゴシック体にするを提案して了承された。2、3日後編集長から電話があり、オモテ表紙を従来通りの和文で、ウラ表紙を英文で……といわれる。目次を表紙にもってくる学会誌等の中にはそのようなものもないではないが、“淡水魚”の場合は文字の量が少ないので、コピーした文字を切って並べて見たがどうも間がもてない。ダメを出して編集長に思い止まっていた。次に背の英文タイトルの文字をタテに並べられないかという指示である。これも英文のセオリーをはずした扱ひである。本誌が何10年も残ることを考えると冷汗が出そうである。だいいち、スペースにしわ寄せがきて、他の文字が入らない。“第11号”と従来どおりでいくか、“No.”と英文にするかということも2転3転したが、結果としてこうなった（今だからいうが、背文字の英文タイトルをタテ組みに編集長が固執されたら、デザイナーとしては、降りさせていただきます、といおうと考えていた）。デザインと魚釣りに“絶対”はないと思える今日この頃である。（N・K）



オオクチバス *Micropterus salmoides* イラスト 北端信彦

1985年9月3日発行 淡水魚 第11号

定価4,000円 送料400円

編集兼発行人 木村英造

発売所 株式会社青泉社

発行所 財団法人淡水魚保護協会

〒530 大阪市北区堂島2丁目2番38号

〒530 大阪市北区堂島2丁目2番38号

電話 06-341-4290 振替大阪63654

電話 06-341-7320 振替 大阪5-312060

印刷所 天理時報社

Fresh water Fish No.11 Price US\$ 20 (postage included)

Publisher: Tansuigyo hogokyokai

Address: 2-2-38 Dojima, Kitaku, Osaka, Japan.